

倫理を学んで

会員の皆様が倫理を通じて学ばれたことをお伺いしました。



広報副委員長
佐藤 正隆

昨年の9月に新役員を拝命し、早くも一年になるついでです。初めて役員朝礼に参加させていただいた時はその迫力に圧倒され、自分にできるかどうか不安でいっぱいでした。

まずは朝の早起きですが、特に当番の時は寝坊する事のない様、前日から緊張で眠れず、会員スピーチ担当の時は尚更でした。役員朝礼では、大きな声での挨拶を学びました。朝から大きな声を出すのはなかなか大変なことです。目一杯大きな声を出すことで内側から活力が漲ってくるような気がします。先輩方の元氣な挨拶に刺激され自分も精一杯の声を発さなくてはと必死になります。

また、お辞儀の角度等、全体での所作を追求するところは本当に勉強になります。至らない自分を指導して下さる先輩方の誠意に心ゆめよう、今後毎日努力して頑張っていきたいと思っております。



女性副委員長
間木野 仁美

私は倫理を通して、毎日必ず実践していることがあります。それは、目が覚めたらすぐに起きるということです。これを毎日実践することで、言葉では表現できない不思議な出来事が自分の周りで起こっているように思えます。以前にも増して、偶然という出来事がたてつづき起こるようになりました。これは、無意識のうちに次にやるべきことにつながって行っているのではないだろうかと感じています。

二つ目は、実家の母との関係が改善されたことです。以前は率直に話すことが出来ませんでした。話すところが母の話をきちんと聞くことが出来ていなかったような気がします。寝たきりの祖母が重篤な状態になっています。母を産んでくれた祖母が大変な状態の時ではありますが、母との関係が修復できたこと、心の底から感謝しています。



青年委員長
中村 祥之

本年度板垣会長より青年委員長を拝命し、初めて役員として一年間務めさせていただきました。それまでモーニングセミナー（MS）へは、朝早起きする億劫さが先立ち、特別MSなどにたまに出席するくらいでしたが、少しずつ出席し始めると、朝のさわやかさを感じたり、日が短く寒い冬もそれほどつらいものでないことがわかりました。

また、役員会や役員朝礼などにも参加することで、MSに出席するだけではわからなかった役員の方々の考え方や思いを知り、特にMS前の準備・段取りの大切さを教えていただきました。そして、MS以外にも研修の場での学びや、青年委員会を通じての他単会の会員の方との交流など、この一年間で色々な勉強をさせていただいたと感じております。

蔵王

感動と出会いの輪を
広げよう！

就任一年を振り返って



会長 板垣 喜代志

昨年9月に会長に就任して以来一年が経ちました。あっといふ間の一年間でした。多くの皆さまのご協力、ご支援を頂きながらここまで来れたのだと大変感謝しております。

倫理法人会の年度は9月～8月という事で、8月は最終の月になります。最終日である8月25日をもって本年度は49回のMSを開催することができました。

MS委員会が中心となり、日本一質の高いMSを目指して研鑽を重ね、参加した役員全員がセミナー参加者のお世話役に徹し、朝の時間に相応しい運営をしてみたいです。また、研修委員会の講師選定では毎回素晴らしい講師をお招きすることができたと思います。

朝礼委員会は、2回の研修会を開催し大勢の方が参加されて朝礼の基本を学び合いました。この研修会に参加して社内でも活カ朝礼を始めた会員企業もありました。

普及拡大委員会は年度初めの計画通りの会員数を見事に達成。県目標の1,600社達成にも貢献できました。今年度の最終会員数は173社となりました。広報委員会は、今年度からスタイルを変えて広報蔵王を年4回発行いたしました。

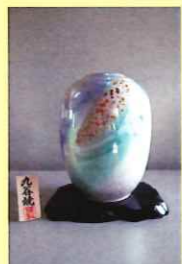
女性委員会は気仙沼のあさひ船様のご協力を得てユニークな巻物講座を開催、好評を博しました。青年委員会は、当会の池田県青年委員長が主体となって、県の行事としてワークショップ・



山伏体験修行を実施しました。副会長のサポート、家族芋煮会、家族クリスマス会などお楽しみ会の企画・準備・運営、役員会の開催、清掃活動など事務局（正副専任幹事、正副事務局長、事務局の飛川さん）の裏方としての献身的な努力には頭が下がりました。一年間、それぞれが役目に徹して素晴らしい活躍をしてくださりました。役員の方々、本当にご苦労様でした。毎日大変な暑さが続いておりますが、多くの皆さまが元気でMSに参加されておられることを大変嬉しく思います。一年間ありがとうございました。9月からは新役員を迎え、新しい体制でスタートします。現状に満足することなくさらなる高みを目指して運営してまいります。これからもどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

年度普及目標達成の表彰

県より173社の年度普及目標達成を記念して、板垣会長に表彰状と記念品が授与されました。



9月のMS

- 9月1日（土）第423回 『所信表明』
講師：山形市蔵王倫理法人会 会長 板垣 喜代志 様
- 9月8日（土）第424回 『秘めた力を芽生えさせる論語』
講師：NPO論語に学ぶ会やまがた 理事長 長沼 敦昌 様
- 9月15日（土）第425回 『敵を破る』
講師：北海道・東北方面長 津隈 亮二 様
- 9月22日（土） 休会
- 9月29日（土）第426回 『悪質商法にあわないために』
講師：山形市消費者アドバイザー 「おとめ座」代表 富樫 玲子 様

モーニングセミナー皆勤賞

- ★3年連続皆勤賞 (株) でん六 様
ヘアサロン梅津 様
- ★2年連続皆勤賞 (株) 横澤製作所 様
(株) 吉田 様
- ★1年連続皆勤賞 (株) アイエス 様
(有) 板垣商店 様



一年を振り返って



専任幹事
金田 雄介

今年度もあっという間に終わろうとしております。いろいろな出来事があった一年でした。

昨年の9月に三年ぶりの会長交代で板垣新会長のもと新年度がスタート。10月には山形市で三番目となる新単会「山形市中央倫理法人会」が発足、しかも当会からの新会長輩出ということもあり、当会としても大きな普及活動でした。3月には、昨年は大震災当日で中止となった倫理経営講演会が満を持して開催され、336名と過去最多の参加人数となりました。他にも基本であるモーニングセミナーはもちろんのこと、いも煮会・家族クリスマス会などでも多くの方と親睦、交流を深めました。

蔵王倫理法人会は県内有数の単会として常に注目されているわけですが、これらの事業活動ができるのも、役員



普及拡大委員長
佐藤 靖之

我が山形市蔵王倫理法人会の誇れる特長の一つに、「退会が少ない」ことが挙げられていました。板垣会長も当初から、「増やすことより辞めないことを考えた行動を」と言われていました。しかし残念ながら後半には今までに無いほど退会者が増えました。安閑としていた普及拡大委員会は慌てて行動に出ましたが時既に遅く、なかなか拡大には結び付きません。委員長としての反省ですが、モーニングセミナーの役割を行うだけで精一杯だったようです。きちんとやれるだろうか、突然休んだりはしないだろうか、等々。普及拡大が二の次になってしまう委員会運営となっていました。

普及拡大は仕事の時間を削って行うことが必要となりますが、強制も出来ませんが、やってもらわなければ困ります。難しい対応です。そこで、先ずは自分で動かなければ始まらないと副



普及拡大について

役員朝礼



MS委員長
梅津 薫

今年一年間のモーニングセミナーは、皆様のご協力のおかげで大きな失敗もなく、なんとかやれたのではと思っております。ありがとうございます。役員朝礼では参加者を明るく迎えるため、役員相互が心身の活力を高め、気を合わせる(意思統一)と共に情報の共有を図る。これにのっとり、元氣な声で明るく礼をそろえる事を意識して一年間やって来ました。そこそこ出来たかと思っております。ただ後半の4ヶ月は笑顔を意識しての役員朝礼でしたが、これがなかなかむすかしくこれらの課題かと思っております。全体的にはさらにレベルアップをはかって行ければと思います。またモーニングセミナーの方では、役員朝礼がもっと生かされて行けばいいのとも思っています。そしてワクワクドキドキするような楽しいモーニングセミナーに、出来ればいいのではと思えます。指摘するのも必要ですがほめ合うことも大事かと思えます。

講師選定



研修委員長
渡辺英一郎

昨年度研修委員長を務めさせていただきました。渡辺英一郎です。研修委員会は今回で三回目になりますが、これまででは市村委員長と佐藤委員長という個性こそ違い優れた委員長の下で気楽にやっておりましたので、当初は務まるか大変不安でした。

研修委員会は、経営者モーニングセミナーの講師選定や幹部研修の進行等の役割を担いましたが、やはりMSの講師選定が委員会としての仕事の大きな部分を占めました。阿部さん、板垣さん、荒井さんという、任せて安心の大変頼りがいのある副委員長の支えに恵まれました。しかし、本部講師の決定以後外部講師の方の日程調整を行わなければならず、私の準備不足などもありドタバタで決定することが度々ありました。事務局の飛川さんにはご迷惑をおかけしました。

また、一年間を通して各役員の方からは調整に困ってしまう程の多くの素晴らしい外部講師の方をご紹介いただきました。ありがとうございました。

活力朝礼普及活動



朝礼委員長
前盛直人

前年度の活動は、朝礼研修から始まり朝礼研修で終わった感があります。年二回行なわれた研修には多くの方々よりご参加いただきました。この場をお借りしまして厚く御礼申し上げます。さて、今年度も引き続き私が朝礼委員長を担当させていただきますが、活動の目玉はやはり朝礼研修を通じてその活力朝礼の大切さを多くの方にお伝えすることかと。

これまでは法人局から派遣された専門の講師をお迎えして朝礼研修を実施してまいりましたが、今年度からはその制度がなくなり単会独自で実施しなければならなくなりました。これから単会の朝礼委員会のメンバーが講師という形で研修を先導していくこともなります。蔵王倫理法人会設立以来、毎回朝礼研修に参加している私としては、これまで学んだことを多くの人々にお伝えするという重責があるものと勝手に捉え、明るく元氣な朝礼研修並びに委員会運営に徹します！

